



伝記小説のすすめ

図書館長 横田 信義

‘伝記小説’がすきだった。「牛若丸」「日吉丸」「野口英世」「渡辺華山」など、好んで読んだ。‘伝記’の最大最長記録はきっと『昭和天皇実録』（東京書籍、2015-）になるであろう。手許に4巻まである。‘回想録’もすきである。『幾山河』（産経新聞社、1995年。現在は新書にもなっている）は、瀬島龍三の‘回想録’である。

瀬島は自らの人生を五つに分けて「軍人としての道を目指した第一の人生、戦時、国の最高統帥部である大本営に勤務した第二の人生、終戦後11年間、シベリアに抑留され、生死の極限に置かれた第三の人生、帰還後、たまたま経済界に入り、会社経営の衝に当たった第四の人生、そして、行政改革、教育臨調など国家・社会の仕事に力を注いだ第五の人生と五つの大きな山川を超えてきた。これらの波乱は自ら求めたものではない。また、波乱から逃避したこともない。私に与えられた運命として真正面から取り組み、自らの務めを誠実に果たしてきたつもりである。」と言い切ったこの人物に興味をもった。

山崎豊子の『不毛地帯』の主人公、吉岐正のモデルが瀬島であるのは公然の秘密であり、伊藤忠商事社員はそう信じて疑わない。

これまで山崎と瀬島の対面をセットしたのが、三菱銀行・三菱グループの最高指導者として経済界、金融界に大きな足跡を残した田実渉であるといわれてきた。その場所は浅草の料亭で、瀬島龍三は伊藤忠時代に越後社長に呼ばれ、そこに行くと田実の横に中年の女性が座っていて、この人が山崎豊子であった。瀬島は山崎の取材を一切、断わってきたが、二人から説得されたその時だけ、山崎の取材に応じたと伝える。

しかし、本年8月、野上孝子著『山崎豊子先生の素顔』が出版された（文芸春秋社）。野上は山崎の50年来の秘書を務めた方である。それによれば、作品のすべては綿密な取材と下調べが徹底的になされている。

『不毛地帯』の執筆前すでに山崎、野上と「サンデー毎日」編集長は「S」に会っていることを野上が書いている。山崎は「小説のモデルとして取材させて戴きたい」とお願ひし、「S」は「社長の許可が得られれば」という条件付きで引き受けた。しかし、野上は同書で『不毛地帯』のくだり中すべて「S」氏で通している。瀬島は小説のモデルは決して私ではないと折に触れて断言してきた。そのいきさつを知っている野上はそれに敬意を払ったのであろう。泉下で山崎と瀬島は「S」のまま取材のやり取りをしているのであろうか。

本学図書館に所蔵がある図書



『山崎豊子先生
の素顔』
著者：野上孝子
文藝春秋

所 在：学生閲覧図書
請求記号：910.268 ノカ 学閲



『昭和天皇実録』
第1巻～第4巻
著者：宮内庁
東京書籍

所 在：書庫
請求記号：288.41 シヨ

※ 『幾山河』『不毛地帯』は、仙台市立図書館に所蔵しています。

ビブリア バトル 開催

－ TFULIB & 高梨ゼミコラボ企画 －

知的書評合戦、「ビブリアバトル」が図書館と高梨富佐ゼミのコラボ企画として10月30日（金）図書館ブラウジングで開催されました。

思いの詰まった本を紹介した5名のバトルは、ハイレベルな戦いを繰り広げ、中でも最多得票数を獲得した1冊が「チャンプ本2015」となったのです！

ビブリアバトルについては「としょかんぼう19号」で紹介しましたが（公式ルール等はそちらを参照）、本学での開催は今回が初。ビブリアバトルのテーマである「本を通して人を知る・人を通して本を知る」が実感できる、参加者とバトルが一体となった90分でした。



今回のバトルは、ライブラリーサポーターの小野寺黎さん、武藤大紀くん、菊田なな実さんと、高梨2年ゼミの佐久間圭輔さんと白田文子さんの5名です。

バトルは登場人物の繊細な描写や、本との出会いなど5分間で発表し、参加者が発表を聞き「一番読みたくなった本」を選びます。そして、戦いを征して「チャンプ本」に選ばれたのは、社会福祉学科3年の武藤大紀さんが発表した朝井リョウ著作の『何者』でした！会場の空気を一にする卓越した発表で、「読んでみたい！」1冊となりました。

本について話す機会があればいいのにと思っているあなた、是非ビブリアバトルへ。自分の新たな発見と新たな本との出会いが必ずあります。

（図書係：八巻 千穂）

これは 気になる！

－ 雑誌の特集記事にみる 「気になる」世界 －

みなさんは図書館1階にあるブラウジングルームを利用したことがありますか？

ここでは学術雑誌以外の読みやすい内容の雑誌を50誌揃えています。授業の空き時間

などちょっとひと息つきたい時に利用してみてくださいね。

さて、多くの雑誌には毎回「特集記事」というものが存在します。表紙や背表紙に目立つように書かれていて、内容は季節や時事に関係する事柄など雑誌によってさまざまです。

ブラウジングルーム内の一般雑誌



今回はブラウジングルームにある雑誌の中から「これは気になる！」と思った特集記事を少しだけご紹介します。

「珍奇植物〜いま一番、モードな園芸」（『BRUTUS』第36巻17号）。表紙のくるくるとカールした葉の多肉植物の写真が正に珍奇。この雑誌は主にアートやカルチャーを扱っているのですが、この号では植物についてこの雑誌独自の視点で特集しているところがとても斬新です。

「人はなぜ本を返さないのか!?」（『本の雑誌』第40巻8号）図書館員としては見過ごせない記事名です。書評や出版を中心とした話題を多く取り上げているこの本の情報誌は、毎回独特な切り口の特集を凝った記事名で紹介しているのが特徴です。

残念ながら今回は一部しかご紹介できませんでしたが、みなさんも雑誌の表紙に目を引く一文を見つけたら是非手にとってみてくださいね。なじみの無かった分野の雑誌の中にあなたの知らない「気になる」世界が広がっているかも知れませんよ。（雑誌係：斉藤 由理香）

本屋へ 行こう!

— ライブラリーサポーターが選んだ本です! —

皆さんは、誰かのために本を選んだことがあるでしょうか?

私は、あるツアーに参加するまで、誰かのために本を選んだことはありませんでした。ご存知の

方もいると思いますが、あるツアーとは「選書ツアー」(本屋へ行こう!)のことです。この企画は、図書館の蔵書となる本を実際に学生が本屋で選ぶというもので、私は図書館サポーターとして記念すべき第1回から参加させていただきました。

今回は早いもので3回目。普段本を借りてくださる学生さんたちの顔を思い浮かべながら、じっくりと本を選ぶこと約2時間。普段、本屋で2時間も本を選ぶことなんて滅多にありませんよね。これも選書ツアーの魅力なのです。

そして、選書ツアーの後は、購入した本のPOPも作成しています。POPを通して簡単に内容を紹介したいけれど、内容を知ってしまうと、読まなくてもよくなる。しかし、工夫を凝らさなければ見てもらえない。本を手にとってもらうのは、実はとても難しいことなのだPOPを作成するようになり実感しました。

本好きのサポーターが選んだ本は、それぞれの個性を表わしているかのごとく、バリエーション豊かに展示されていますので、POPと一緒に見ていただけたら嬉しいです。ぜひ、手に取って、お気に入りの1冊を見つけてみてください。

(ライブラリーサポーター: 唐牛 康世)

選書ツアー中(丸善仙台アエル店:
ジュンク堂仙台外商部実施)



POP 製作中



図書館 キャラクター グランプリ

— 第17回図書館総合展企画 —

図書館界による図書館のための「図書館キャラクター・グランプリ」が全国で初めて開催されました。図書館業界の一大イベント、図書館総合展での新たな企画です。

この図書館キャラクター・グランプリに「ぶくてん」と共に参加した様子をレポートします。

全国から実に146組もの図書館キャラクターが集結し開催されたこの企画は、「見た目勝負部門」、「館の働き者部門」、「図書館サポーター部門」の3つの部門で競い合われました。公共図書館、大学図書館、それから図書館所属ではないけれど、図書館界に貢献しているキャラクターが参加し、総合展では1人

(1つのキャラクター)につき3分のプレゼンの時間が設けられ、自館のキャラクターの魅力をアピールするのです。「ぶくてん」は、「キュートでかわいいこと間違いなし!」ということで「見た目勝負部門」にエントリー。

会場では様々な方法でキャラクターをPRしており、某大学図書館では、実物(着ぐるみ!?)が会場を闊歩してアピールしています。さすがに、実物はインパクトが大きいなど思いつつも、各参加者(館)が日々利用者のために地道な活動を行っている様子や努力が伝わり、戦いも忘れて戦友へのエールを送っていました。

図書館業界でも初となった「図書館キャラクター・グランプリ」は、お互いの日頃の努力を称えあう機会でもありました。図書館も「ぶくてん」も成長する有機体として今後も邁進していきます!

(図書係: 八巻 千穂)



－ 新 OPAC のご紹介 －



みなさんご存知のとおり、東北福祉大学図書館 OPAC (蔵書検索) が新しくなりました。スッキリとした簡易検索画面は、1 つの検索窓で様々なリソースを検索することができます。必要に

応じて詳細検索に切り替え、条件付け検索ももちろん可能です。

検索結果一覧画面では、タイトルとともに所在・請求記号・資料番号等が表示され、必要な情報に即たどり着くことができます。詳細表示画面に進めばその図書の詳細情報のほか、類似資料も表示されるので、資料集めたいへん便利です。なんといっても目を引くのは書影です。絵本を探す際にはその本の雰囲気がよく伝わり、とても参考になります。(その他の図書館資料はカバーを外してあるので、外見のイメージは多少異なります。)



新 OPAC では蔵書検索の他に、個人専用ポータルサイト「MyOPAC」※が利用できるようになりました。自分の貸出履歴や現在借りている資料の確認、文献複写・現物貸借のオンライン申込みなどが可能です。また OPAC 検索結果や外部サイトを、自分だけのオリジナルブックマークとして保存する機能もあります。

スマートフォンでの利用もより快適になりました。みなさんの学修・研究に役立てていただけたらと思います。(図書係：稲妻 晶子)



※ MyOPAC : 学部学生、大学院生、教職員専用。
(通信教育学部生、通信制大学院生は利用できません。)

図書館からのお知らせ

☆冬季休業中の長期貸出

期 間：平成 27 年 12 月 14 日 (月) ～

返 却 日：平成 28 年 1 月 8 日 (金)

対象資料：図書

* バストセラーも含む、貸出冊数は通常と同じ。

変更の際は、図書館内掲示、HP 等でお知らせします。

☆お知らせ

1F フロア サークルの作品展示のお知らせ

平成 27 年 12 月・・・「絵を描く会」6 作品、展示中。

平成 27 年 1 月・・・「写真部」の作品を展示予定。

どうぞお楽しみに。

－ スタッフ紹介 －

みなさん、こんにちは。9 月からこの図書館で働いている保坂です。昨年までは他の図書館で働いていました。司書というとカウンターに座っている姿をイメージする方が多いと思いますが、カウンターの仕事以外にも司書は裏でたくさんの仕事をしています。私もそうです。表に出ることは少ないので私を見かけたらレアですよ！(図書係：保坂 慧子)

－ 編集後記 －

師走を向かえめつきり寒くなりました。

みなさんも伝記小説を読み、先人達の思いに触れ、心をほっこりさせてみませんか？

今回は学生参加のイベントを 2 つ紹介できました。本好きな学生達の熱き戦いや、わくわく選書、選んだ本のポップ作成の奮闘ぶりが伝わればうれしいです。《五十嵐・鈴木・田上・八巻》

東北福祉大学図書館報「としかんぼう」No. 22 2015 年 12 月

編集・発行 東北福祉大学図書館 〒981-8522 仙台市青葉区国見 1-8-1

TEL:022-717-3309 FAX:022-717-3309

E-mail: etsuran@tfu-mail.tfu.ac.jp

http://www.tfu.ac.jp/libr/